



# JR羽犬塚周辺整備について問う

山下 元生 議員

# 平成17年度予算執行の進捗状況は適切か

入部登喜男 議員

**問** 新幹線船小屋駅開業に伴うJR羽犬塚駅周辺の整備と開発について問う。

**市長** 終始一貫、羽犬塚駅は筑後市の表玄関だと言っている。駅周辺の整備は極めて大事であり、西口には是非アクセス道路をつくり特に駐輪場整備も進めていきたい。早速平成18年度から取り組む姿勢でいる。西口に改札口をつくる問題については、JR九州に要望しているところだが、残念ながら現在のところ利用客の推移を見てからという返答しかいただいていない。時間がかかると思われるので、むしろ西口に住宅を増やしていく事が羽犬塚駅周辺の開発につながる前提であると考えている。

をいただき整備したい。計画は延長が423mで幅員は10・75m片歩道で考えている。

**問** 西口の屋根付き駐輪場設置については。

**都市対策課長** 今年度中には、駅西側の自由通路階段下に駐輪場を設け、その一部をバイクの駐輪場として

開放する。

**問** 西側地区の用途地域変更を要望したい。

**都市対策課長** 用途地域の見直しは、平成18年度から3ヶ年をかけて都市計画マスタープランの策定を計画しているのので、その中で用途地域の見直しを検討したい。



野ざらしになっている現在の駐輪場

**道路課長** 平成18年度で測量を考えていて、平成19年から平成22年の間に臨時交付金事業と国庫補助

## 筑後市の構造改革特区 対策の促進を

**問** 今年度の当該予算の執行の進捗状況について、まず第2四半期9月末までの実績と今年12月までの第3四半期については大体的見込み額の進捗状況をお伺いしたい。

**総務課長** 現在までにわかっている9月末と11月末までの歳入歳出額について、お答えします。平成17年9月末の歳入済み率は46・61%で、歳出済み率は38・14%。そして11月末現在歳入の方は56・03%、歳出済み49・47%となっており、これは例年の状況とほぼ変わらない。この数字が示すようにならかなり年度後半が多くなるが、年度当初の予算の執行説明会等で、それぞれ職場に事業が遅れないよう目標を決め、ぜひ早く事業を進めていくよう指導している。

**問** この度政府は全国的な規制緩和が難しいから特区という地域限定で規制緩和を進める方針を打ち出した。特区の設置はあくまでも地方自身によるものである。また特区が認定されただけでは何も意味がない。そこで自治体は特区に企業を呼び込む努力をしなければならぬ。その点について市長のお考えを伺いたい。

**市長** 構造改革特区いわば

今までの金太郎飴方式からそれぞれの独自性を出す地域づくり、まちづくりの方向性について充分考えていきたい。

**市長公室参事** 筑後市においても地域の独自性・地域経済の活性化をどのように整合させていくかを検討しているが、残念ながら実績として未だ特区の申請まで至っていない。

福岡県内の特区（平成16年度以降）

| 特 区 名                  | 申請主体 |
|------------------------|------|
| 北九州市「自立と共生の教育」特区       | 北九州市 |
| 市民力が創る「環境首都」北九州特区      | 北九州市 |
| 福岡水素利用技術研究開発特区         | 福岡市  |
| 北九州市地域通貨特区             | 北九州市 |
| 久留米カブトムシ特区             | 久留米市 |
| 「教育のまち 穎田」特区           | 穎田町  |
| 環境にやさしい都市・福岡カーシェアリング特区 | 福岡市  |